



2025年10月16日

報道機関各位  
プレスリリース

---

## 障がい児・者支援のための YMCA チャリティーラン

10月18日(土) 63チーム315人がみなとみらいを走る  
富田宇宙大会委員長と一緒に走ります！  
(パリ2024パラリンピックメダリスト)

---

障がいのある子どもたちを支援していこうと、県内のボランティア団体や企業が中心となって「第28回横浜 YMCA インターナショナル・チャリティーラン」(主催 横浜 YMCA・後援 神奈川県・横浜市にぎわいスポーツ文化局ほか)が10月18日(土)に、横浜市西区のみなとみらい地区臨港パークにて開催されます。大会には63チーム(5人1組)がエントリーし、315人のランナーが出場を予定しています。また地元企業や団体からのチームも出場します。大会を通して障がいのある子どもたちの理解や関心を高め、障がいのある子どもたちのプログラム参加を支援し、ともに生きる社会の実現につなげる機会としていきます。

### ■チームの参加費が障がい児・者支援のために用いられます

インターナショナル・チャリティーランは、障がいのある子どもたちを支援していくことを目的にタレントのチャック・ウィルソンさんの提唱によって1987年に東京で始まった運動です。1998年から横浜でも大会が開催され、第1回は地元企業をはじめボランティア団体など60チームが参加しました。以降、毎年多くのチームが参加して、昨年は、リアル大会と累計歩数にて行うオンライン大会が行われ、障がい児・者のランナーを含む80チーム、424人(個人部門24人含む)が参加し、400万円(参加費)の支援金となりました。チャリティーランは出場チーム(1チーム5人)が、参加費として5万円を支払い(オンライン一人1万円)、その参加費が障がい児・者のために役立てられるという大会です。参加費は必ずしもランナーが拠出するだけではなく、事前に学校や職場などで募金を呼びかけ多くの人の想いを募る場合もあります。また、スポンサーとなる企業が支援として参加費を支払い、ボランティアランナーが走るという参加方法もあります。多くの方たちとともにチャリティーランを通して、障がいの理解を深めていこうというYMCA運動です。

## ■パリ 2024 パラリンピック 富田宇宙氏が大会委員長を務める

チャリティーランは、全国の YMCA で開催されており、今年の大会委員長は、パリ 2024 パラリンピックメダリストの富田宇宙氏が務めています。富田氏は「スポーツを楽しむことは、すべての人に与えられるべき権利であり、一生懸命になにかに打ち込む喜びを知ることは、豊かな人生を送るために欠かせない経験の一つです。障がいのある人もない人もみんなですぽーつを楽しめる社会にしたい」と大会に向けてメッセージを送っています。

## ■富田宇宙大会委員長と一緒に走るチャリティーラン

当日は、午前 10 時からスタートするパラスポーツの車いすラグビー、アンプティサッカーの選手たちが走るスペシャルラン(コース)、11 時からスタートする一般コースに富田宇宙大会委員長も一緒に走ります (出場コースは当日変更する場合があります)。また、会場では子どもたちに障がいを理解し、障がい者スポーツを知ってもらおうと車いすラグビーやアンプティサッカーなどの障がいスポーツ体験コーナーも開催されます。

## ■80 人を超える市民ボランティアによって大会運営

当日の大会運営は、横浜 YMCA の専門学校の学生やワイズメンズクラブなどをはじめ、80 人を超えるボランティアによって行われます。ランナーやボランティア、応援の人を合わせると 300 人を超える人とともに、すべての人たちが互いの理解を深め、共に生きる社会をつくる機会としていきます。

## ■オンライン大会は 10 月 1 日から 15 日に実施

期間中 15 日の歩数を累積してオンラインで行うオンライン大会には、18 チームと個人参加の 17 人が参加し、計 107 人にて行われました。スマホアプリにより、リアルタイムで歩数による順位も表示され大会が行われました。結果は 18 日に行われるリアル大会の閉会式にて発表と表彰式が行われます。

「第28回 横浜 YMCA インターナショナル・チャリティーラン」  
実施要項

- 開催日 2025年10月18日(土)  
\*雨天の場合も実施します。荒天の場合は中止となります。
- 会場 みなとみらい21地区臨港パーク 潮入りの池付近
- スケジュール
- |    |        |  |
|----|--------|--|
| 午前 | 9時00分  | 受付開始   |
|    | 9時30分  | 競技スタート 小学生コーススタート                                |
|    | 10時00分 | スペシャルランコーススタート<br>※体験コーナー開催 車いすラグビー<br>アンプティサッカー |
|    | 10時30分 | 幼児コーススタート  |
|    | 11時00分 | 一般コートスタート  |
|    | 11時20分 | 競技終了   |
|    | 11時30分 | 閉会式 表彰式 来賓あいさつ<br>お楽しみ抽選会                        |
|    | 12時30分 | 終了   |
- 参加者
- |        |               |
|--------|---------------|
| リアル大会  | 63チーム(1チーム5人) |
| ランナー   | 315人          |
| ボランティア | 80人           |
| 応援     | 約300人         |
- 主なスポンサー団体・企業名(順不同・敬称略)
- (株)安藤スポーツ・小倉会計事務所・(株)市川総業・上野トランテック(株)・岡谷エレクトロニクス(株)・(株)京三製作所・協同電気(株)・(株)グリーンハウス・合同会社OHANA・ジョンソンコントロールズ(株)・セコム(株)・タカノ(株)・タカナシ乳業(株)・共に歩む会・富士通ネットワークソリューション(株)・(株)プレジャー・丸全昭和運輸(株)・(株)横浜銀行 ほか
- 役員 YMCA インターナショナル・チャリティーラン2025
- |         |      |                                       |
|---------|------|---------------------------------------|
| 大会委員長   | 富田宇宙 | パリ2024パラリンピック競泳メダリスト                  |
| 大会実行委員長 | 兵頭芳朗 | ワイズメンズクラブ国際協会東日本区ワイズ<br>メンズクラブかながわ部部長 |
| 実行委員会   | 近藤和之 | 横浜YMCA賛助会 株式会社テレビ神奈川                  |
|         | 永野善則 | 神奈川県安全赤十字奉仕団                          |
|         | 佐竹博  | 横浜YMCA総主事                             |

- 主 催 横浜 YMCA
  
- 共 催 横浜 YMCA 賛助会、一般社団法人 ワイズメンズクラブ国際協会東  
日本区ワイズメンズクラブかながわ部、横浜ワイズメンズクラブ、  
鎌倉ワイズメンズクラブ、厚木ワイズメンズクラブ、金沢八景ワ  
イズメンズクラブ、横浜つづきワイズメン&ウィメンズクラブ、  
横浜つるみワイズメンズクラブ、大和クリエイティブYサービス、  
公益財団法人 日本 YMCA 同盟
  
- 全国後援 内閣府、厚生労働省、スポーツ庁、こども家庭庁、  
社会福祉法人 全国社会福祉協議会
  
- 全国協賛 ナショナルスポンサー 三菱商事株式会社、株式会社アシックス  
プライズスポンサー マテル・インターナショナル株式会社、  
サポーターズスポンサー NPO Unleash Potential
  
- 協 力 神奈川県安全赤十字奉仕団
  
- 後 援 神奈川県、神奈川県社会福祉協議会、  
横浜市にぎわいスポーツ文化局、NHK横浜放送局、  
横浜市社会福祉協議会、神奈川県レクリエーション協会、  
株式会社神奈川新聞社、公益財団法人よこはまユース、  
横浜商工会議所、株式会社テレビ神奈川
  
- 事務局 横浜 YMCA インターナショナル・チャリティーラン実行委員会  
事務局 踊場地区センター(横浜 YMCA 指定管理者)  
(横浜市戸塚区汲沢 2-23-1)
  
- コース
  - ・一般コース 800m×5人でリレー
  - ・スペシャルラン 200m×5人でリレー
  - ・小学生コース 500m×5人でリレー
  - ・幼児コース 200m×5人でリレー

---

この件のお問い合わせ、取材のご依頼は、  
 チャリティーラン実行委員会 関口(踊場地区センター) Tel 045-866-0100  
 横浜 YMCA 広報 池田・中山 Tel 045-662-3721